AI VIDEO 03 / 2026-09-24

Claude CodeとRemotionで 15秒の紹介アニメを作る

小さなキャラクターが滑車やかごで文字を運び、最後にロゴとひとことがそろう、15秒の紹介アニメです。 **動画に入れる言葉はChatGPT と相談しながら決め、決まったら ChatGPT が「動画を作るプロンプト」を出してくれます。** それを Claude Code に貼るだけで、人物も道具もすべてプログラムで描きます。参考動画も画像も要りません。

YOU DO	AI の作業	追加の費用	つまずき
4つだけ	**約25分（15秒の動画）**	**0円**	**5か所**

WHY こうなります

右は、このページの手順どおりに**「オンラインの書道教室」の紹介として、何も知らない AI に作らせた**動画です（言葉は ChatGPT 役の AI、動画は別の AI が A だけを受け取って約25分・静止画の確認6回）。左は、同じ形を先に手で作った見本です。



見本（15秒・BGM は作曲 AI）



このページの手順で作った動画（15秒・BGM なし）

WHAT 何をしているの

5つの場面を、決まった秒数でつないでいます。右の列が、ChatGPT と決める言葉です。

秒	場面	決める言葉
0.0	大きな言葉の句点の丸が転がって、かごに落ちる。重みで人が持ち上がる	最初の大きな言葉
3.0	看板が降りてきて揺れる。横に人がぶら下がる	2つ目の看板
4.9	物干し綱を人がすべり、カードが1枚ずつぶら下がる	カード3枚
7.0	滑車でかごを持ち上げ、積み木を棚に落とす。サービス名の札がすべり込む	積み木・サービス名
10.5	締めのひとこと → ロゴが真ん中に、下に説明の札	締めのひとこと・説明

MEMO 参考にした動画を、なぜ渡さないのか

この形は、ほかの会社の宣伝動画を見て作りを分解したものです。その動画を人に渡すのは避けたいので、**分解した作りを言葉にして、ChatGPT に貼る文の中に書き切りました**。だから、参考動画がなくても同じ形の動画が作れます。

Remotion	動画をプログラムで作る道具。個人と3人以下の会社は無料で使えます。Claude Code が入れてくれます。

SVG	線や丸を「どこに・どの太さで」と書いて描く絵。画像ファイルと違って、文字を変えても絵が崩れません。

壁打ち	AI に質問してもらいながら、考えをまとめていくやり方。ここでは動画に入れる言葉を決めるのに使います。

YOU あなたがやるのは4つだけ

書き換えるのは「サービス」と「見てほしい人」の2行だけです。絵を
描く・動かす・音を作る・書き出すは、AI と Mac がやります。

1 空のフォルダを作る

3分

なぜ：Claude Code は、選んだフォルダの中だけで作業します。道具も動画も、全部このフォルダに入ります。

1. デスクトップに空のフォルダ（例「紹介アニメ」）を作る
2. Claude のデスクトップアプリを開き、上の「Code」を選べることを確かめる（有料プランでログイン）

✓ **こうなればOK**

デスクトップに空の「紹介アニメ」フォルダがあります。

2 ChatGPT と動画に入れる言葉を決めて、プロンプトを出してもらう

5〜10分

なぜ：サービス名やひとことは、あなたにしか決められない所です。ChatGPT が質問して、文字数に合わせた言葉の案を出してくれます。**決まると、動画を作るプロンプト（A）が出てきます。**

ChatGPT に貼る（サービスと見てほしい人だけ書き換える）

15秒の紹介アニメ（小さなキャラクターが滑車やかごで文字を運び、最後にロゴとひとことがそろう動画）に入れる言葉を、一緒に決めてください。

サービス：【ここに自分のサービスを1行で】
見てほしい人：【ここに見てほしい人を1行で】

■ 進め方
1．まず私に質問を3つだけしてください（①サービスの名前〈無ければ一緒に考える〉と、一言でいうと何か ②見てほしい人が困っていること ③見たあとにしてほしいこと）
2．答えをもとに、下の「■ Aの形」の【】に入れる言葉の案を、一覧で見せてください。最初の大きな言葉＝見る人の気持ちや、やりたいこと。2つ目の看板＝「でも、〜」と困りごと。ロゴの下の説明＝③の見たあとにしてほしいこと。文字数の目安：サービス名6文字前後／ロゴの積み木1〜3文字（英字か漢字1字）／最初の大きな言葉4〜6文字（最後の「。」は書かない）／2つ目の看板は困りごとを10文字前後／カード3枚は2〜4文字ずつ／締めのひとことは2行で1行8文字前後／ロゴの下の説明15文字前後／背景の色は1色
3．私が直してほしい所を言ったら直してください
4．私が「これでOK」（「OK」「いいよ」でも可）と言ったら、「■ Aの形」の【】を埋めた A（動画を作るプロンプト）を出してください。【】の記号は外し（区切りの「／」は残す）、「■ Aの形」という見出しは入れず、全部を1つのコードの枠に入れて、1回でコピーできるようにする。最後に「A は Claude Code に貼ってください（ChatGPT には貼らない）」と一言添える

■ Aの形
小さなキャラクターが道具を使って文字やロゴを運ぶ、15秒の紹介アニメを Remotion で作ってください。画像ファイルは使わず、絵はすべてコード（SVG）で描いてください。
このフォルダに Remotion を用意してから始めてください（npm の警告は無視してよい）。

■ 変えるところ
サービス名（ロゴの札）：【マニュアル動画】
ロゴの積み木（1〜3文字）：【AI】
最初の大きな言葉：【伝えたい】（最後の「。」は書かない。句点の丸は絵として付け足す）
2つ目の看板：【でも、手が回らない。】
物干しのカード3枚：【手順書／動画／AIの声】
締めのひとこと（2行）：【伝えたい手順を、／動画にしよう。】
ロゴの下の説明：【ツールの使い方も、社内の手順も。】
背景の色：【水色 #23AFC4】
BGM：【なし】（入れるなら曲のファイル名。曲はフォルダに入れておく）

■ ロゴ＝左に積み木、右にサービス名の札を横に並べたもの

■ 流れ（15秒・30fps・横長1920×1080）
0.0〜3.0秒　最初の言葉を、地面の線の上に大きく置く。言葉の最後に句点の丸があり、右へ転がって地面の端から落ち、滑車のロープの先にぶら下がったかごに入る。その重みでかごが下がり、反対側のロープを頭の上で握っている人（右側の低い地面に立っている）の足が浮いて、上に持ち上がる
3.0〜4.9秒　看板が上から降りてきて、2本のロープで揺れながら止まる。横に人がロープでぶら下がっている
4.9〜7.0秒　横に張った物干し綱を、人が左の柱の近くからすべっていき、通ったあとにカードが1枚ずつぶら下がる（カードには、言葉に合う簡単な絵と文字）
7.0〜10.5秒　大きな滑車（かごの右上。ロープのもう一方は画面の外へ）でかごを持ち上げ、かごが左に傾いて、ロゴの積み木を1個ずつ口からすべり落とし、真下の棚に落とす（少し跳ねる。空中で重ならない）。サービス名の札が右からすべり込み、行き過ぎずに積み木の右で止まる（札は人の頭より上を通る）。2人は最初から棚の両端を下から支え、札が止まったら少し持ち上げる
10.5〜15.0秒　締めのひとことが1文字ずつ弾んで出て（「、」「。」は前の文字にくっつける）、2行目の下に白い波線の下線が引かれてから真っすぐになる。そのあと、ひとことは上に小さく、ロゴは真ん中に大きく移り、ロゴの下に説明の札が出る。2人が左右の端から歩いてきてロゴの左右に立ち、ときどきまばたきする

■ 絵の決まり
・背景は1色。線はすべて太めの黒、塗りは背景色かクリーム色（#FFFDF4）。純白（#FFFFFF）は、下線と積み木の文字だけ
・背景の上の大きな文字はクリーム色に黒い縁。看板・カード・札の上の文字は黒
・絵は画面の上下にバランスよく置き、下半分を空けない
・人は、卵形のクリーム色の体・丸い頭・点の目・頭に短い毛2本・棒の手足。歩く・ぶら下がる・持ち上げるで腕と脚の形を変える
・滑車はスポーク5本の車輪で、4分の1に斜線。かごは網目模様。地面の線の両端の下に短い斜線
・ロゴの積み木は、黒い角丸の四角に白い太字
・文字は Dela Gothic One（Google Fonts）。ロゴの下の説明だけ Zen Kaku Gothic New の太字
・場面の切り替えは、右から入って左へ抜ける横の流れ（約0.5秒。上の秒数が切り替えの真ん中）。最後の切り替えだけは、ロゴを前の場面と同じ位置・大きさのまま止めておき、ほかの絵だけを流して、二重に見えないようにつなぐ。切り替えの途中に、宙に浮いた人や物が見えないようにする

■ 音
・ナレーションはなし
・効果音は Node.js で WAV を作って public に置く（ネットの音源は使わない）：丸がかごに入る・看板が止まる・カードが出る・積み木が落ちるときに木を叩く「コトッ」、札がすべ

るときに「シュッ」、最後に明るいチャイム
・音が割れないように、1音のいちばん大きい所は -6dB くらいにする

■ 作り方の約束
・いきなり全体を書き出さない。まず場面ごとの一番わかる瞬間を1枚ずつ stills フォルダに書き出して私に見せ、私が「OK」と言うまで動画は書き出さない
・静止画は、動きが止まった瞬間に加えて、動いている途中（積み木が落ちる・札がすべる）と切り替えの真ん中のコマも見る。文字同士、文字と人、棚と人が重ならないか、板や積み木の文字が上下の真ん中にあるかを確かめて直す
・動画は out/promo.mp4 に書き出し、最後にその場所を教える

1. 上の文の「サービス」と「見てほしい人」だけ書き換えて、ChatGPT に貼る
2. ChatGPT の質問3つに答える。言葉の案が一覧で出たら、直してほしい所を言う
3. よければ「これでOK」と言う → **A（動画を作るプロンプト）**が1つの枠で出てくる
4. A をコピーしておく

✓ **こうなればOK**

A をコピーしてあります。絵は要らないので、用意するものはこれだけです。

例 **試したときに出てきた A（オンラインの書道教室）**

3 Claude Code でフォルダを開き、A を貼る

AI の作業 約20〜25分

なぜ：A には、あなたの言葉と、場面の動き・絵の決まり・音の作り方が全部書いてあります。**貼るだけで、絵を描いて動かすところまで進みます。**

1. Claude Code の画面で「紹介アニメ」フォルダを選ぶ

2 A を貼って送る

✓ **こうなればOK**

AI が場面ごとの静止画を書き出して、「これでよいですか？」と聞いてきます。

画面 **「このコマンドを実行してよいですか？」が何度も出る**

画面 **何も表示されないまま、2分ほど止まっている**

画面 `npm audit fix --force` **を実行してと出る**

画面 **「Remotion is free for teams of up to 3」と出る**

4 静止画を見て、直す所を言葉で伝え、「OK」と言う

5分 ／ 書き出しは1〜2分

なぜ：静止画の段階なら、直すのは一瞬です。書き出したあとだと、直すたびに書き出し直しです。

1 静止画を見て、気になる所を言葉で伝える（例「札が積み木に重なっている」「ひとことをもう少し大きく」）

2 直ったら「OK。書き出して」と言う

✓ **こうなればOK**

作業用フォルダの `out/promo.mp4` に15秒の動画ができています。

画面 **静止画が画面に出ず、ファイルの場所だけ言われた**

CARE 気をつけてください

- **ほかの会社のロゴや商品名は入れない。**【】には、自分のサービスの言葉だけを書きます。
- **BGM は、使ってよい曲だけ。**作曲 AI で作った曲も、人の声が混ざっていないか一度聞いてから使います。
- **できた動画は、見本として作ったもの。**お客さまに渡す前に、言葉と色を必ず自分の目で確かめます。

MONEY 費用

Claude（有料プラン）の範囲で作れて、**追加の費用はかかりませんでした。**画像 AI も使いません。Remotion は個人と3人以下の会社なら無料です。

Q&A よくある質問

Q 言葉はもう決まっている

ChatGPT に「言葉はこれで決まっています」と全部書いて貼れば、質問を飛ばして A を出してもらえます。

Q 同じプロンプトなら、毎回同じ動画になる？

なりません。流れと絵の決まりは同じでも、人の置き方や動きの細かい所は、作るたびに少しずつ変わります。気に入らない所は、静止画の段階で言葉で直してください。

Q 場面を増やしたり、長くしたりできる？

A の「■ 流れ」の行を足せば、頼めます。ただ、試したのは15秒・5場面の形だけです。まずはこのまま1本作ってから、行を足すのがおすすめです。

Q ナレーションを入れたい

このプロンプトはナレーションなしの形です。声を入れたいときは、「ホワイトボード風の解説アニメを作る」の手順（VOICEVOX）を参考に、A の「■ 音」に声の行を足してください。

2026-09-24 に作った見本と、このページの手順を別の AI にそのまま渡して作らせた結果をもとに書いています。つまずきは、その実行で画面に出たものです。